

活動名 小中高生およびその保護者を対象としたミニミニ外国体験イベント	団体名	NPO 法人 ミニミニ外国 in 広島
	地域	広島県広島市
	代表者	理事長 宮井 ふみ子
	支援金額	30 万円
活動概要		
<p>小中高生およびその保護者を対象として英語力の底上げを目的に13回イベントを実施。そのうち以下5回のイベントに支援金を使用した。内訳はクッキングイベントを3回、小学5～6年生を対象としてオリエンテーリングに英語を絡めたイベントを実施。</p> <p>クッキングでは、親子での参加スタイルや外国人に肉じゃがの作り方を教えるといったおもてなしスタイル、そしてハロウィンの時期に合わせて親子でのお菓子作りを英語のレシピを必死に日本語に訳して考えたり、日本語のみのレシピを英語に訳して外国人に紹介するなど思考を凝らしながら英語を楽しんでいただいた。</p> <p>8月に実施した夏休み子供イベントでは、近くにいる外国人にヒントやツールを貰うためのキーワード“Can I get ○○○?”を何回も使ってオリエンテーリングスタイルのゲームを実施。炎天下の中、全力でチャレンジしている姿は本当誇らしかったです。</p> <p>◆実施時期</p> <p>①5月24日（保護者13名、未就学児4名、小学生11名、中学生1名） ②6月28日（保護者、大人15名、未就学児3名、小学生4名、中学生2名） ③8月 2日（小学生13名） ④8月30日（保護者、大人15名、未就学児3名、小学生15名、中学生5名） ⑤10月11日（保護者13名、未就学児6名、小学生6名、中学生3名、高校生2名）</p> <p>◆参加人数</p> <p>①29名 ②24名 ③13名 ④38名 ⑤30名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員：134名</p>		



5/24 クッキングイベント



8/2 夏休み子供イベント



8/30 レストランイベント



10/11 クッキングハロウィン

◆実施に伴う効果

子供だけでなく大人も外国人を見ると緊張したり、うつむいたり、喋らなくなったりと苦手意識を持っているが、理由は『英語が喋れないから』、『喋っても通じないから』、『何を言っているか、さっぱりわからないから』など。イベントに参加したお客さんは皆さん『英語って楽しい』、『意外に通じた』など話してみるとそうでもなかったという感想が多く、習うだけではなかなかその壁は乗り越えられないが、わずか2～3時間の体験でその呪縛から解放され最後は笑顔で帰っていただいた。

小学生だけのイベントでは子供たちから『辞書の引き方がわかった』とか『外国人は怖くなかった』、『本物の発音が聞けて参考になった』、『知らないお友達と難題を一緒に共同作業して楽しかった』などの意見があり、たくましくなって帰って行かれた。

◆苦勞した点

英語の場合、人によってレベルが違うためどんな方でも楽しめる内容にするのか英語レベルを統一して参加者を募るのか非常に悩ましいところである。外部へのPRのタイミングやイベントのつながりをつくるのが非常に難しかった。

イベントは会場ありき（会場費が無料および低額）のところがあり、運営上問題になった部分があった。特に11月29日に予定していたクリスマスイベントは留学生会館が広島市の行事により使えなくなり、中止せざるを得なかった。

参加者の満足度を上げるために対象者を絞ると集客に苦勞した例もあった。

◆今後の課題・発展の方向性

今年度はマツダ財団様の支援のおかげで非常に質が高く、回数も多くイベントを開催することができた。現段階においてイベントでは助成金はいただいているが運営上お客様から参加費を徴収する必要がある。今後はできるだけ低額で助成金に頼らない活動ができるような仕組みを考えていかなければならないと考えている。

また、他のNPOや任意団体とのコラボレーション企画を積極的に取り入れて、より多くの方々に我々の活動を認知していただく必要があると考えている。来年度は今まで通りのイベントを企画する事に加え、企業や公的な施設からの依頼を受けたイベントを積極的に実施していく予定。

そのためにも人材が非常に重要で、従来のイベントスタッフに加えて学生ボランティアにも声を掛けていく。

◆活動を終えての感想・意見等

子供たちにはこれからまだまだ可能性が無限大にあり、その手伝いをしていくのがミニニ外国in広島の使命と考えています。将来の広島、日本を支えるのは子供たちです。海外からの観光客やビジネスマンが広島に来られますが、広島の良さ、日本の良さをまだまだ伝えきれていない部分がたくさんあります。

アジア諸国で日本人の英語力は低く今後、日本という素晴らしい国を守るためには英語は必須です。広島発！日本を守るグローバル（グローバルとローカルを合わせた言葉）な人材をつくるために継続的な支援をお願いいたします。